

記事については、著作権の都合上、公開できません。

令和8年度宇都宮大学農学部第3年次編入学試験問題

宇都宮大学農学部

科目名： 小論文

学科名： 農業経済学科

同封されている資料は、「聞き書き甲子園」についてまとめられた日本農業新聞の記事である（吉野奈保子「高校生が紡ぐ農山漁村の未来」日本農業新聞2018年11月4日）。

この記事を読んだ上で、以下の3つの問いすべてに答えなさい。

問1

「聞き書き」の意義について、農業経済学の視点から200字以内で説明しなさい。

※ 農業経済学には多様な視点があります。あなたが注目した視点を自由に選び、その視点から見た「聞き書き」の意義が明確に伝わるように記述してください。

※ 視点の選び方とその展開の仕方も評価の対象となります。

問2

「聞き書き甲子園」が長年にわたり継続されている理由について、地域社会や若者の教育的意義の観点から200字以内で説明しなさい。

問3

A～Cの中から1つテーマを選び、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

A. 地域資源の活用と農業の未来

B. 若者と農村のつながり

C. 食料と環境のバランス